

令和3年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 陽翠水	代表者	仲井培雄	法人・事業所の特徴	ケアマネ、介護士、看護師の各専門職が連携し、通い・泊り・訪問のサービスを柔軟に組み合わせることで利用者の在宅生活を支えていくことを目指しています。また、通いでは個別活動に力を入れ、訪問では安否確認から身体介護まで提供することで、自分らしく生活できることを支援いたします。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 コミケア緑が丘	管理者	菅原理絵		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	6人	人	5人	1人	2人	3人	人	18人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	会議の開催が難しい状況でも、ホームページやZOOM、郵送での書類送付など工夫をしながら地域の方に取り組みが見えるような環境を整える。	外部から取り組みが見える事業所としても、まずは運営推進会議での内容を充実させることとしていたが、地域へ出ることも難しい中で、事業所内の取り組みも縮小しがちになっていた。	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、会議を開催することが難しく、地域かかわりシートの記載の依頼のみご意見を伺った。	利用者の在宅生活を支える事業所として「～したいの実現」のための計画書作成やそのための勉強会、行事の企画を積極的に行う。またその内容等を運営推進会議で伝えるなどして取り組みや状況を外部へ伝えていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	コロナ禍においてもホームページやZOOM、郵送での書類送付など工夫をしながら地域の方に取り組みが見えるような環境を整える。また、感染対策を十分に行える環境を整えて、地域の方の出入りが可能になるよう努めている。	コロナ禍であり、感染対策を優先する場面が多くなることから、季節感や地域の方が出入りしやすい環境作りは難しくかった。	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、会議を開催することが難しく、地域かかわりシートの記載の依頼のみご意見を伺った。 ZOOMによる法話会が行われていてよかったとの記載あり。	コロナの感染対策により、施設内に立ち入る際の検温や体調確認は必要だが、施設内でのカンファや行事を積極的に行いながら、衛生面への配慮と過ごしやすい環境作りに努めていく。
C. 事業所と地域のかかわり	緑が丘地区の行事には、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら参加していく。地域の方は、わかばの集い等の地域交流のチラシを持参して下さるので、事業所の状況をお伝えしながら関りを継続している。	わかばの集いなどチラシを頂いているが、感染対策を優先する状況が続き、参加することが難しい状況にある。	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、会議を開催することが難しく、地域かかわりシートの記載の依頼のみご意見を伺った。ご意見の中には挨拶ができていない人とできていない人がいるとの記載あり。	感染状況を見ながら、地域への行事には積極的に参加する。特に事業所の地域である緑が丘の行事やお祭りにはスケジュールを確認しながら参加していきたい。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者の誕生日企画は、感染状況や行先、時間帯などを配慮しながら可能な範囲で継続している。今後も状況を見ながら行っていく。また訪問では家族のご本人やご家族をはじめ、その方の地域の関りの中での困り事や支援が必要なことを確認していく。	利用者の誕生日企画は継続して行っているが、施設内での調理企画がほとんどであり、外に出掛けることはほとんどなかった。	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、会議を開催することが難しく、地域かかわりシートの記載の依頼のみご意見を伺った。	4月に入り近所の桜を見に散歩する等、感染状況を見ながら利用者とは少しづつ外出の機会を増やしたい。

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
E. 運営推進会議を活かした取組み	<p>新型コロナ感染状況を見ながら、人数や場所、感染予防対策を行ったうえで会議を開催し、事業所の困り事や地域の困り事を共有しながら、地域の方々が何かあった時に相談しやすい場所になるよう取り組んでいく。</p>	<p>運営推進会議の中止が続き、地域の方との交流が少なく、困りごとや情報の共有が難しかった。</p>	<p>新型コロナ感染症拡大予防のため、会議を開催することが難しく、地域かかわりシートの記載の依頼のみご意見を伺った。 陽翠水の送迎車を使用して緑が丘町民の買い物支援がとても好評で助かっているとの記載あり。</p>	<p>運営推進会議を開催すること、事業所内の事例検討を行い、その内容を会議等で共有していきたい。事業所の検討を地域と共有することで、地域での困り事の相談のしやすさや対応のヒントにつながると良い。</p>
F. 事業所の防災・災害対策	<p>地域の防災訓練には積極的に参加するよう努める。 事業所の避難訓練詳細を地域住民に知ってもらう工夫をする。 災害時は事業所ではなく法人として地域の方と関ることが必要になってくる。その際の動きは職員一人一人が把握し、地域の方に示していけるとよい。</p>	<p>事業所内での避難訓練は実施。地域の防災訓練は参加できなかった。</p>	<p>新型コロナ感染症拡大予防のため、会議を開催することが難しく、地域かかわりシートの記載の依頼のみご意見を伺った。</p>	<p>事業所内の避難訓練は計画的に年に 2 回実施し、実施内容や問題点があれば運営推進会議で共有する機会を設けていく。利用者の住む町の避難場所や防災に関しても確認していきたい。</p>